

## これまでの研究の成果◎と課題●

### ①問題のイメージを持ち、課題をつかみ、問題解決の見通しをもたせるための手立て

- ◎問題の提示で、ICT機器を使ったり、実物を見せたりして、実生活に関わるものを取り上げるなどの工夫をしたことが、児童の「解いてみたい」という意欲に繋がった。
- ◎前時までの学習の足跡を掲示し、本時の授業の流れを提示したりすることにより、問題解決の見通しをもてるようになってきた。
- 問題文から、図に表す・線分図に表すなどのイメージ化をする力はまだ弱いところがある。具体物や半具体物の提示を工夫しながらイメージをもたせやすくしていく。



### ②自分の考えを持ち、友だちと学び合うことができるための手立て

- ◎算数的活動をしやすいための場の設定や教具の工夫などがなされ、子どもたちが主体的に課題解決に取り組めるようになってきた。
- ◎ICTやホワイトボードなどの活用で、自分の考えを友だちに伝えようとする気持ちが見られ、分かりやすく伝えられるようになってきている。
- 学習のねらいや目的に応じた学習形態を選択し、その学習形態を仕組むねらいを明確にしていく。
- グループ学習の学び合いで、友だちの考えを聞く時の視点をはっきりさせ、自分の考えとの違いを捉えながら聞き、説明できるようにしていく。



平成25・26年度 米沢市教育委員会委嘱公開研究発表会

# 確かな学力をつけるための授業の工夫

～算数的活動を重視した授業づくり～



米沢市立三沢西部小学校

〒992-1581 米沢市大字口田沢2361-1

TEL (0238) 31-2113 FAX (0238) 31-2206

E-mail misawaw@educ.yonezawa.yamagata.jp

URL <http://educ.yonezawa.yamagata.jp/misawaw/>



米沢市立三沢西部小学校

# やさしく・かしこく・たくましく ふるさとを愛する田沢っ子

## 研究主題

### 確かな学力をつけるための授業の工夫

～算数的活動を重視した授業づくり～

### 児童の実態

- 決められたことには、真面目に取り組む。
- 自ら考え、表現する力が十分とはいえない。
- 個人差が大きい。

### 教育の今日的課題

- 『生きる力をはぐくむ』
- ・基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得
  - ・課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力
  - ・主体的に学習に取り組む態度

### めざす子ども像

- ★見通しを持って学習に取り組む子ども(学ぶ意欲)
- ★自分の考えを持つことができる子ども(自力解決する力)
- ★自分の考えを、友だちに伝え合うことができる子ども(伝える力・表現力)

### 重点

- ◎算数的活動の充実
- ◎個が生きる学習指導(個の変容と高まりを大切にする。)

### 〈具体的な手立て〉

- ①問題のイメージを持ち、課題をつかみ、問題解決の見通しをもたせるための手立て
  - 問題・課題の提示の工夫
  - 発問の吟味
- ②自分の考えを持ち、友だちと学び合うことができるための手立て
  - 算数的活動の工夫
  - 学習形態の工夫
 (一人学び・ペア学習・グループ学習・全体→友だちとの学び合い)

## 問題 1

### 手立て① 見通しを持つ

- ☆習ったことをもとに考える。(考え)
- ☆にている問題を生かして考える。(解き方) 「～が使いそうです。」 「なぜなら～」
- ☆答えは～になりそうだけど…(答え)

### 課題(めあて)を持つ

## 問題 2

### まとめる

### 手立て② 学び合う

- ☆分かりやすく説明する。 「まず・次に・」 「例えば…」
- ☆よりよい考えを見つける。 「比べます。同じ所は…」
- ☆数や条件を考えて調べる。 「もし…」 「つまり…」

### 手立て② 考えを持つ

- ☆図を書いて ☆教具で
- ☆簡単な数で ☆式で

### 算数的活動

- ①作業的・体験的な活動
- ②発展的・応用的に考える
- ③表現や説明する活動

## す いあげる



## か つどうする んがえる



## イメージをもつ

# 〈イかす授業〉